令和５年度奈良市特定給食施設等研修会報告書

日　時	令和 5 年 7 月 18 日(火)午後 1 時 30 分～4 時 00 分
場　所	奈良市保健所・教育総合センター（はぐくみセンター）　8 階 多目的講座室
事業名	令和 5 年度奈良市特定給食施設等研修会
主　催	奈良市健康医療部保健所保健衛生課
目　的	特定給食施設の管理者及び給食担当者が栄養管理や食品衛生に関する正しい知識を身につけることにより、食中毒を予防し施設利用者の栄養管理の充実をはかる。
目　標	・HACCP についての理解を深め、日頃の衛生管理を徹底する。 ・食中毒の傾向と対策から、予防に努めることができる。 ・特定給食施設の栄養管理について理解する。知識のアップデートを行い、施設のよりよい栄養管理・食育に繋げる。
対　象	特定給食施設（保育所、こども園、児童福祉施設、学校、その他施設）の管理者、栄養管理担当者および調理従事者等
参加者	31 施設　33 名 ※当日欠席 3 施設 3 名、出席のうち 2 施設は 2 名ずつの参加 参加率：49%（詳細は参加施設内訳参照）
内　容	保健所長挨拶 ・講義「HACCP の取り組みについて」 講師：奈良市保健衛生課　食品衛生監視員　尾崎　良太 ・講義「食中毒の傾向と対策 事例紹介」 講師：奈良市保健衛生課　食品衛生監視員　南田　修 ・報告「事前アンケート結果について」 報告者：帝塚山大学　管理栄養士実習生 ・講義「特定給食施設における栄養管理と栄養・食生活に関する情報提供について」 講師：奈良市保健衛生課　栄養指導員　水口　愛 ・意見交換 「①物価高騰における対応と工夫について」 「②各施設での栄養管理・食育について」 ・質疑応答
評価及び結果	Ⅰ.対象とする施設全体の参加率（目標：6 割以上） 参加率 49％であり、目標の 60%以上が達成できなかった。一方で事前アンケートの提出率は 68％で、欠席された施設からも多くの回答があった。5 類移行後初めての対面実施であった。参加した多くの施設から「意見交換ができてよかった」との声があり、対面で実施したことによるメリットはあったようである。しかし、オンラインやハイブリッドであればもう少し参加率もよかった可能性が考えられる。今後の会議開催方法については、検討が必要であると考える。 事後アンケート　回収率：100％（33 名）詳細別紙 ・事後アンケート結果より、研修の目標は概ね達成できた。

今後について	・講師に対する個別相談がある場合は保健衛生課で聞き取り対応する。 ・研修に参加されなかった施設やフォローが必要な施設は個別対応する。

参加施設内訳

施設種	対象施設数	参加施設数	参加率（%）
児童福祉施設	3	2	67
私立保育園・こども園	48	27	56
私立学校・その他施設	13	3	23
合計	63	31	49

その他施設に公立こども園・幼稚園・保育所所管課、公立学校所管課含む